

祭工宮 創るで皆

宮工親文

企画者として

宮工祭について生徒会の情報技術科三年加藤楓雅さんにお話を伺った。

宮工祭では、クラスの出店や文化部の展示が行われ、初日には中夕祭があり、花火が打ち上げられる。その前日には一番町商店街で仮装パレードも行われる。

文化部の展示やそれぞれ夏の休みから準備してきたクラスの出店が見所だ。昨年では例えば美術部の絵の展示おとぎ話など誰でも楽しめるものがあつた。

また、生徒会は毎年「生徒会企画」というものを文化祭でやっている。小さい子ども向けのボール投げゲームのわくわくランドやカラオケ大会、ビンゴ大会、大食い大会などがある。生徒と先生を繋ぐよう連絡をしたり、参加団体に渡す資料を用意する事に苦労しながら

新聞部は二年生七人、一年生一人で元気に活動している。新聞は不定期に大きな大会や学校の行事の後に新聞を作成している。新聞を制作する際は活躍した方にインタビューをしている。また、町内会での行事や他の高校

新聞部にも来てください！



▲放課後の活動

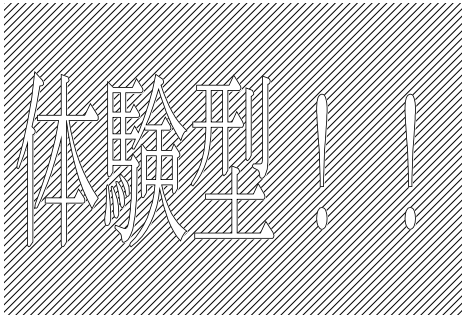
準備をしたそうだ。文化祭はどこをとっても工夫されていて楽しいので、全ての出店や展示とオススメだと仰っていた。

昨年は、雨のため中夕祭が中止になった。今年は無事に晴れて全ての文化祭行事が楽しめることを期待したいと思う。

(インテリア科二年 安藤なつみ)

との交流新聞作りなどの活動も行った。昨年までは校内での活動が多かったが、今年度から外での活動も増やしている。ぜひ展示される新聞を見に来てほしい。

(インテリア科二年 高橋桃子)



今年宮工祭の話は、自動車部部長の機械科三年相澤優寿さんにお話を伺った。自動車部は普段、夏にあるソーラーラジコンカーの大会にむけて活動をしているそうだ。

今年の宮工祭では、ソーラーラジコンカー大会の結果報告や、ラジコンカーを使って実際に遊んでもらう体験型の企画を、機械科三年一組の教室で実施するという。ラジコンカーを扱うことは普段の生活でなかなか無いので、これを機に遊んでみるのも楽しいと思う。また、アイデアコンテストで入選したコンセプトカーを、3Dプリンターで形にするそうなのでぜひ見に行ってみよう。

宮工祭は、このような普段関われないようなことに関わることができるよい機会だと思う。宮工祭を通じて、みんなもたくさん新しいことに触れてみよう！

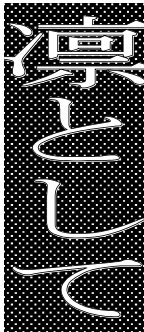
(インテリア科二年 神林きら)

発行日

H30・10・16

宮城県工業高等学校

新聞部



▲昨年の様子

茶道部部長の機械科三年多端徳人さんにお話を伺った。茶道部は、二階の生活文化室で放課後に活動しており、基本的にお点前(茶道の作法のうち茶をたてたり、炉や風炉に炭をいれる所作)の練習を行っているそうだ。お点前といってもたくさん種類があり、季節ごとに変わるので、それを覚えることに苦労されているらしい。季節ごとに変わる所作があるところが、日本人らしくて趣があるように感じた。

また、茶道部の大きな行事として七夕茶会、そして宮工祭、茶道部の三年生を送る会があり、しっかり準備をしてお茶会を開いているそうだ。宮工祭では、普段の活動場所と同じ場所でお点前と、お茶とお菓子の提供を行っている。宮工祭の活気ある時間の合間、茶道部員が一生懸命練習したお点前を見ながら、お茶とお菓子を頂いて落ち着きのある時間を過ごしてみたいかがだろうか。

(インテリア科二年 神林きら)

魅せよう新世代！

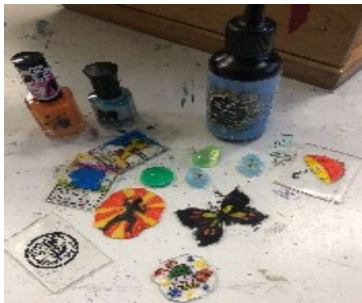


▲練習の様子

文化祭でパフォーマンスを行うダンス部部長 電子機械科三年の渡邊緋莉さんにお話を伺った。ダンス部の普段の練習では、振りを感じたりといった練習が多いそうだ。私は、活動の様子を見かけたり、音楽を耳にしたりということも多く、とても活動的な部員が多い部活というイメージがあった。そんなダンス部は、文化祭でどのようなパフォーマンスをされるのか、とても気になった。今年は2年生がおらず、去年までとは

芸術の世界へ

今年の宮工祭で美術部はミレジンや、チロルチョコ型のマグネット、小さい子ども楽しめるプラ板を作ること出来る。おすすめポイントには、他にはない自分だけのオリジナルのものを無料で作れて、お土産にもなることだ。特にミレジンは自宅ではできない体験なので、是非一度やってみてほしいか。最後に、美術部部長のインテリア科三年白津新さんから意気込みとして、『三年生最後の文化祭を楽しむぞ』と気合いの入った言葉を頂いた。また、美術部部員の描いた作品も飾っているので、是非見てほしい。優秀賞に入った絵画や石膏像も飾られている



▲美術部で体験できる物

(インテリア科二年 遠藤菜摘)

編集後記

変わって、部員だけでパフォーマンスの企画をしたのだという。その企画は、ジャンルごとに四人から九人ほどの人数で踊るものなど、多種に及ぶということだった。更に、今回のパフォーマンスでは、学年ごとの衣装にもこだわっているらしく、ダンスと共にどのような衣装を見せてくれるのか、楽しみだ。

私は、普段からダンス部の活動を見ているので、文化祭でのパフォーマンスにはとても興味がある。キレのある、華やかなダンスや衣装でも私達を楽しませてくれるだろう。ダンス部のパフォーマンスをみんなで見に行こう！

(情報技術科一年 阿部寧音)

昨年の宮工祭は、残念ながら天候には恵まれず、中夕祭の花火を楽しむにしていた人や、外での出店団体、そして文化祭を作ってきた生徒会の皆さんたちはとても苦しい思いをしたと思う。特に女子生徒は髪の毛のセットに力をいれていたのに雨の湿気で台無しになってしまい、テンションが半減した方々も多いと思う。その分今年の文化祭は天候に恵まれた状態でみんな楽しんでほしいと心から思う。

しかし、運動会、球技大会が雨で中止や競技が変更になるなど、雨と縁があると思われるこの代なので油断は出来ない。みんなでする坊主を作り、平成三十年の宮工祭が晴れることを祈ろう！

(インテリア科二年 神林きら)